

平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月7日

上場会社名 株式会社イメージワン 上場取引所 東
 コード番号 2667 URL <http://www.imageone.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 康廣
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 野村 真一 (TEL) 03-6233-3410
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第3四半期の業績(平成25年10月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	1,085	15.6	△42	—	△48	—	△37	—
25年9月期第3四半期	939	△30.0	△26	—	△35	—	△44	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年9月期第3四半期	△10.75		—					
25年9月期第3四半期	△12.93		—					

(注) 平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第3四半期	869	377	43.4
25年9月期	1,014	406	40.0

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 377百万円 25年9月期 406百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成26年9月期の業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	2.8	50	92.7	35	123.9	30	479.3	8.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益については、当該株式分割が期首に行われたと仮定して算出してあります。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年9月期3Q	3,521,100株	25年9月期	3,521,100株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

26年9月期3Q	74,500株	25年9月期	74,500株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年9月期3Q	3,446,600株	25年9月期3Q	3,446,600株
----------	------------	----------	------------

(注) 平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益については、当該株式分割が期首に行われたと仮定して算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
第3四半期累計期間	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、基調的には緩やかな回復を続けております。設備投資は企業収益が改善するなかで、緩やかに増加しており、公共投資も高水準で横ばい圏内の動きとなっております。個人消費や住宅投資も、雇用・所得環境が改善するもとで底堅く推移しております。先行きにつきましても、海外動向等のリスク要因があるものの、緩やかな回復基調を続け、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響も次第に和らいでいくとみられております。

このような環境の中で、当社は増収増益基調を確立するため、「営業の体制強化」、「収益改革」路線を継続した上で、コア事業である医療画像事業へ経営資源を集中し事業を展開してまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高1,085百万円(前年同期比15.6%増)、営業損失42百万円(前年同期は26百万円の損失)、経常損失48百万円(同35百万円の損失)、四半期純損失は37百万円(同44百万円の損失)となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

医療画像事業

医療画像事業においては、全国の中核病院及び健診施設を中心にPACS(医療画像保管・配信・表示システム)、ConnectioRIS(放射線部門情報システム)、ConnectioMed(診療情報統合システム)、遠隔画像診断支援サービスなど、医療ITソリューション事業を展開してまいりました。

当第3四半期累計期間では、PACSの更新案件に加え、新規案件が増加し、売上高939百万円(前年同期比24.1%増)、営業利益112百万円(同15.3%増)となりました。

衛星画像事業

衛星画像事業においては、引き続き『地上から宇宙まで』をテーマに、レーダ衛星を用いた衛星画像、UAV(小型無人飛行機)、Pix4Dmapper(自動オルソモザイク&3D処理ソフトウェア)、携帯型分光放射計、及びPIV(流速計測)システム等の販売を行い、官公庁、大学、研究機関への営業活動を推進してまいりました。

当第3四半期累計期間は、収益性の高いプロダクト販売等が大幅な減収となり、売上高146百万円(前年同期比19.8%減)、営業損失10百万円(前年同期は18百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、667百万円(前事業年度末比11.6%減)となりました。これは、現金及び預金が136百万円増加、売掛金が248百万円減少したこと等によります。

固定資産は、201百万円(同22.3%減)となりました。これは、有形固定資産が37百万円増加、投資有価証券が91百万円減少、ソフトウェアが45百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、869百万円(同14.3%減)となりました。

(負債)

流動負債は、290百万円(前事業年度末比24.5%減)となりました。これは、買掛金が108百万円減少したこと等によります。

固定負債は、201百万円(同9.7%減)となりました。これは、長期借入金が13百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、491百万円(同19.1%減)となりました。

(純資産)

純資産合計は、377百万円(前事業年度末比7.1%減)となりました。これは、利益剰余金が37百万円減少したこと等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月期(通期)の業績予想につきましては、平成25年11月11日付「平成25年9月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	165,829	301,829
受取手形及び売掛金	506,391	257,955
商品	46,680	30,292
仕掛品	9,089	48,028
原材料及び貯蔵品	—	781
前渡金	7,538	12,066
その他	19,587	16,672
貸倒引当金	△173	△88
流動資産合計	754,944	667,537
固定資産		
有形固定資産	4,985	42,187
無形固定資産		
ソフトウェア	111,269	65,566
その他	4,629	11,095
無形固定資産合計	115,899	76,661
投資その他の資産		
投資有価証券	93,090	1,762
その他	46,506	82,065
貸倒引当金	△949	△949
投資その他の資産合計	138,647	82,878
固定資産合計	259,532	201,727
資産合計	1,014,477	869,265
負債の部		
流動負債		
買掛金	244,121	135,938
1年内償還予定の社債	14,200	14,200
1年内返済予定の長期借入金	46,440	41,152
未払法人税等	5,754	3,681
リース債務	1,634	1,604
製品保証引当金	13,734	9,471
その他	59,597	84,810
流動負債合計	385,481	290,857
固定負債		
社債	64,500	57,400
長期借入金	155,512	141,934
リース債務	1,190	—
退職給付引当金	1,635	1,788
固定負債合計	222,837	201,122
負債合計	608,319	491,979

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	949,601	949,601
資本剰余金	92,599	92,599
利益剰余金	△515,694	△552,732
自己株式	△111,949	△111,949
株主資本合計	414,556	377,519
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,672	—
繰延ヘッジ損益	273	△232
評価・換算差額等合計	△8,398	△232
純資産合計	406,158	377,286
負債純資産合計	1,014,477	869,265

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
売上高	939,345	1,085,562
売上原価	635,350	781,172
売上総利益	303,995	304,390
販売費及び一般管理費	330,939	346,622
営業損失(△)	△26,943	△42,232
営業外収益		
受取利息	6	9
受取配当金	909	520
有価証券利息	3,663	4,177
その他	473	141
営業外収益合計	5,053	4,848
営業外費用		
支払利息	2,778	3,062
為替差損	3,837	63
支払手数料	5,388	7,856
その他	1,322	247
営業外費用合計	13,328	11,229
経常損失(△)	△35,218	△48,613
特別利益		
移転補償金	—	37,044
特別利益合計	—	37,044
特別損失		
本社移転費用	—	22,140
事業所退去費用	6,033	—
特別損失合計	6,033	22,140
税引前四半期純損失(△)	△41,251	△33,709
法人税、住民税及び事業税	3,300	3,328
法人税等合計	3,300	3,328
四半期純損失(△)	△44,551	△37,037

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第3四半期累計期間(自平成24年10月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	医療画像 事業	衛星画像 事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	756,886	182,458	939,345	—	939,345
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	756,886	182,458	939,345	—	939,345
セグメント利益又は損失(△)	97,732	18,806	116,539	△143,482	△26,943

(注) 1 調整額に記載されているセグメント利益又は損失には各報告セグメントに配分していない全社費用△143,482千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自平成25年10月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	医療画像 事業	衛星画像 事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	939,144	146,418	1,085,562	—	1,085,562
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	939,144	146,418	1,085,562	—	1,085,562
セグメント利益又は損失(△)	112,666	△10,724	101,941	△144,173	△42,232

(注) 1 調整額に記載されているセグメント利益又は損失には各報告セグメントに配分していない全社費用△144,173千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。